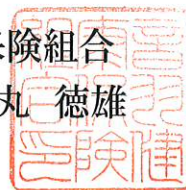


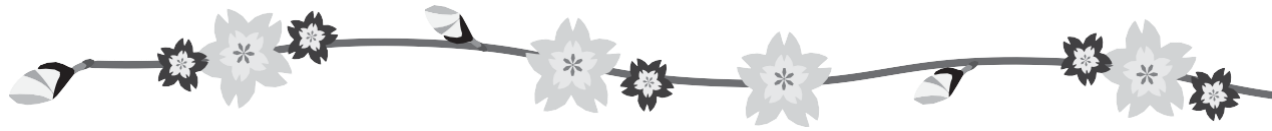
令和8年4月1日

音羽健康保険組合  
理事長 金丸 徳雄



令和8年度の予算の概要についてお知らせいたします。

- (1) 令和8年度の事業と予算について
- (2) 令和8年度の収入支出予算について
- (3) 令和8年度に行う主な保健事業について



## 令和8年度の事業と予算について

音羽健康保組合 理事長  
金丸徳雄

令和8年度の収入支出予算は、2月18日に開催された第163回組合会で決定いたしました。ここ数年は高齢者納付金の負担が健保財政に大きく影響しており、この点に留意しながら編成いたしました。一般勘定の予算額は約27億9,400万円で、前年度予算に比して約1億9,500万円の増額といたしました。経常収支で4億5,100万円の赤字予算になっていますので、別途積立金からの繰入金で充当します。

令和8年度の予算策定および保険料率の決定に大きな判断要素となるのが保険給付費と納付金です。保険給付費の予算は前年予算より約1億7,000万円多い約10億8,500万円で予算を組みました。令和7年度のインフルエンザの大流行は今期も続くと予想され、令和8年度も被保険者の医療機関への受診は依然として高い水準であるだろうと予測されるため、この数字にいたしました。納付金のうち前期高齢者納付金は、前年比約4,000万円の減額の見通しで約4億4,000万円と予想しています。前期高齢者納付金については当健保組合の前期高齢者に対する保険給付費の増減が大きく影響します。後期高齢者支援金は前年比約2,000万円減って約6億円となる予想です。後期高齢者支援金については高齢者本人の負担を増やすことに加えて、現役世代の負担能力に応じるために報酬水準に基づいた負担を導入しているため、各健保の総報酬額によって納付額が調整されます。以上のことから予測すると、令和8年度の納付金は合計で6,000万円ほど減少する見込みです。

これら状況をふまえて令和8年度の一般保険料率を検討しましたが、本年度は7.5%で据え置くことにいたしました。

### 保険料率は令和8年も変更なし

続いて音羽健保の令和7年度の財政状況をご報告します。

収入の基本となる被保険者数は、前年より100名ほど増加して2,858名となりました。標準報酬月額額は77万6,553円となり、年間の総標準賞与額は約20億1,330万円の予想です。昨年度は保険料率を変更しませんでしたので、音羽健保の保険料収入は約20億6,087万円の予想です。支出は、保険給付費が前年比約8,997万円の増加で約8億6,412万円、前期高齢者納付金や後期高齢者支援金などの納付金は、前年比で約1億630万円減少して、約11億349万円となっています。保健事業費は約2,445万円減少して、約2億1,362万円の支出と予想しています。そのため現段階では今期経常収入支出差引で約2億2,988万円の赤字予想を立てています。これにより別途積立金は約20億5,044万円となる予定です。

健保組合全体（1,378組合）での令和6年度の決算見込みは145億円の黒字予想です。令和5年度は1,367億円の赤字でしたので収支は改善しましたが、依然、約半数の660組合が赤字を計上しています。令和7年度は団塊世代が全員75歳以上になることから、後期高齢者支援金の中長期的に高い負担額のまま推移し、令和9年度以降は前期高齢者数の割合が上昇に転じて前期高齢者納付金も増加する一方で、現役世代の減少が続くため、高齢者拠出金の負担増は必至です。なお令和8年度からは新たに「子ども・子育て支援金制度」が開始され、4月分から徴収が始まるため、財政悪化傾向が続くと見込まれています。音羽健保としては、今後も財政の健全化に務め、安定した運営を行っていきたいと考えています。

## 令和8年度の収入支出予算について

「令和8年度収入支出予算」は組合会にて決定後、関東信越厚生局に提出し受理されましたので、下記の通り、公告いたします。

※一部、端数処理の関係上、会計が合わない場合があります。



### 令和8年度 収入支出予算（一般勘定）

#### 1. 予算概要（前年度予算比）

（単位：千円）

項目	予算額	被保険者1人当たり（円）	前年度予算額比
収入	2,779,419	1,008,864	159,035 ( 106.07 )
支出	2,779,419	1,008,864	159,035 ( 106.07 )
残金	-	-	-( - )
経常収入	2,119,665	769,388	95,105 ( 104.07 )
経常支出	2,571,447	933,375	129,199 ( 105.29 )
〃 差引額	▲ 451,782	▲ 163,986	▲ 34,094 ( 383.72 )

#### 2. 収入のポイント

款	項	名称	予算額	前年度予算額比
1	-	健康保険収入	2,087,529	88,089 ( 104.41 )
	1	一般保険料	2,087,012	87,902 ( 104.40 )
	2	国庫負担金収入	517	187 ( 156.67 )
2	-	調整保険料収入	40,751	▲ 19 ( 99.95 )
3	-	繰越金	0	0 ( - )
4	-	繰入金	609,147	55,635 ( 109.66 )
5	-	国庫補助金収入	11,502	11,148 ( 3249.15 )
6	-	特定健康診査事業収入	0	0 ( - )
7	-	前期高齢者交付金	0	0 ( - )
8	-	出産育児交付金	1,188	852 ( - )
9	-	財政調整事業交付金	8,000	3,000 ( 160.00 )
10	-	雑収入	21,302	2,330 ( 112.28 )
	1	利子収入	3,000	2,378 ( 482.32 )
	2	施設利用料	8,000	0 ( 100.00 )
	3	返納金	0	▲ 2,000 ( 0.00 )
	7	雑入	10,302	1,952 ( 123.38 )
合 計			2,779,419	158,183 ( 106.07 )

### 3. 支出のポイント

款	項	名 称	予算額	前年度予算額比
1	-	事務所費	170,396	25,378 ( 117.50)
	1	俸給	49,000	5,500 ( 112.64)
	2	諸給	67,400	9,500 ( 116.41)
	3	需要費	53,766	10,748 ( 124.98)
	4	雑費	230	▲ 370 ( 38.33)
2	-	組合会費	310	110 ( 155.00)
3	-	保険給付費	1,085,777	170,514 ( 118.63)
	1	法定給付費	1,035,559	167,389 ( 119.28)
	2	付加給付費	50,218	3,125 ( 106.64)
4	-	納付金	1,040,002	▲ 60,000 ( 94.55)
	1	前期高齢者納付金	440,000	▲ 40,000 ( 91.67)
	2	後期高齢者支援金	600,000	▲ 20,000 ( 96.77)
	3	病床転換支援金	1	0 ( - )
	4	日雇拠出金	0	0 ( - )
	5	退職者給付拠出金	0	0 ( - )
	6	流行初期医療確保拠出金	1	0 (100.00)
	7	出産育児関係事務費拠出金	0	0 ( - )
5	-	保健事業費	262,304	▲ 10,436 ( 96.17)
	1	保健事業費	177,304	▲ 16,936 ( 91.28)
	1	1 特定保健診査事業費	9,710	▲ 15,830 ( 38.02)
	1	2 特定保健指導事業費	6,100	2,100 ( 152.50)
	1	3 保健指導宣伝費	25,430	▲ 8,070 ( 75.91)
	1	4 疾病予防費	101,494	10,394 ( 111.41)
	1	5 体育奨励費	16,000	900 ( 105.96)
	1	6 契約保養所費	18,570	▲ 6,430 ( 74.28)
	4	直営保養所	85,000	6,500 ( 108.28)
6	-	還付金	532	0 ( 100.00)
7	-	営繕費	31,200	10,200 ( 148.57)
8	-	財政調整事業拠出金	40,752	▲ 19 ( 99.95)
9	-	連合会費	2,000	0 ( 100.00)
10	-	積立金	9,147	3,635 ( 165.94)
11	-	雑支出	999	▲ 6 ( 99.44)
12	-	子ども勘定繰入	5,000	-
13	-	予備費	131,000	14,659 ( 112.60)
		合 計	2,779,419	154,035 ( 106.1)



## 令和8年度 収入支出予算 (介護勘定)

### 1. 予算概要 (前年度予算比)

(単位:千円)

項目	予算額	被保険者1人当たり(円)	前年度予算額比
収入	352,640	166,340	▲24,893 ( 93.41 )
支出	352,640	166,340	▲24,893 ( 93.41 )
残金	0	-	- ( - )

### 2. 収入のポイント

款	項	名称	予算額	前年度予算額比
1	-	介護保険収入	312,639	▲19,893 ( 94.02 )
2	-	繰入金	4,000	▲5,000 ( 88.89 )
3	-	国庫補助金収入	0	0 ( - )
4	-	雑収入	1	0 ( - )
合計			352,640	▲24,893 ( 93.41 )

### 3. 支出のポイント

款	項	名称	予算額	前年度予算額比
1	-	介護納付金	290,000	▲1,241 ( 99.57 )
2	-	還付金	1	▲199 ( 0.50 )
3	-	積立金	62,639	26,547 ( 173.55 )
6	-	予備費	0	50,000 ( - )
合計			352,640	▲24,893 ( 93.4 )



# 令和8年度の主な保健事業

## ●特定健康診査事業 特定保健指導事業

事業項目	事業の目的および概要	対象者
特定健診（被保険者）	【目的】生活習慣病の予防および早期発見 【概要】事業主健診と併せて実施。任継被保険者のみ健保にて実施	被保険者
特定健診（被扶養者）	【目的】健康状態の把握 【概要】特定健康診査の実施。	被扶養者
特定保健指導	【目的】生活習慣病の重症化予防 【概要】医師や保健師・管理栄養士の指導のもと生活習慣改善に関する個別目標を設定した上で指導実	被保険者および被扶養者

## ●保健指導宣伝

事業項目	事業の目的および概要	対象者
機関誌等配付	【目的】情報発信、健康意識の醸成 【概要】「赤ちゃんと！」などの配付	被保険者および被扶養者
保健事業指導書	【目的】健康意識の醸成 【概要】ガイドブックを年1回作成してHPにアップ	被保険者および被扶養者
医療費通知	【目的】健康意識の醸成 【概要】医療費情報をWEBにて更新	被保険者および被扶養者
インセンティブ付与	【目的】健康意識の醸成 【概要】医療費情報をWEBにて更新	被保険者
医療費適正化	【目的】後発医薬品切替による医療費の適正化 【概要】ジェネリックカードの送付及びジェネリック医薬品差額情報閲覧	被保険者

## ●疾病予防

事業項目	事業の目的および概要	対象者
大腸がん対策	【目的】大腸がんの早期発見 【概要】検体検査(10～11月)	被保険者
骨密度検査	【目的】骨粗しょう症の早期発見 【概要】事業主健診とあわせて骨密度検査	被保険者
女性のがん検診	【目的】子宮がん・乳がんなど女性特有のがんの早期発見 【概要】年度内に1度、希望する女性の被保険者に対して100円未満を切捨てた金額を補助	被保険者
脳ドック	【目的】脳疾患の早期発見・生活習慣病予防 【概要】人間ドックと併せ脳ドック実施。上限40,000円まで補助	被保険者
人間ドック	【目的】病気の早期発見 【概要】希望する35歳以上被保険者に対して上限70,000円まで補助	被保険者
歯科健診	【目的】う歯予防・口腔ケア推進 【概要】無料の歯科健診・歯科相談。被保険者は事業所別に巡回方式で実施。被扶養者はリストから好きな歯科をピックアップして受診。	被保険者および被扶養者
家庭常備薬	【目的】常備薬の設置による、軽症での受診を抑制 【概要】家庭用救急常備薬の候補薬の中から選択	被保険者
インフルエンザ予防接種	【目的】インフルエンザ予防 【概要】インフルエンザ予防接種補助	被保険者および被扶養者
電話による健康・医療相談	【目的】健康相談・急な病気への対応 【概要】専門職による電話健康相談窓口の設置	被保険者および被扶養者
メンタルヘルス事業	【目的】健康相談・急な病気への対応 【概要】専門職による電話健康相談窓口「心の相談室」の設置	被保険者および被扶養者
ウイルス性肝炎	【目的】肝疾患の早期発見 【概要】入社時健診未受診者を対象としたB型肝炎およびC型肝炎の検査	被保険者

## ●体育奨励

事業項目	事業の目的および概要	対象者
スポーツクラブ	【目的】健康・体力づくり 【概要】スポーツ施設の利用補助	被保険者および16歳以上の被扶養
ウォーキングキャンペーン	【目的】健康・体力づくり 【概要】健保主催のウォーキング大会実施	被保険者および25歳以上の被扶養

## ●直営保養所、その他

事業項目	事業の目的および概要	対象者
直営保養所	【目的】心身の健康促進 【概要】直営保養所の運営	被保険者および被扶養者
会員制保養所	【目的】心身の健康促進 【概要】会員制リゾート（リゾートトラスト）と契約	被保険者および被扶養者